

令和6年 第6回香芝市教育委員会会議（6月定例）会議録

日時 令和6年6月21日(金)
午前10時05分より
場所 香芝市役所5階委員会室

〔出席者〕

教育長 小西 友吉
委員（教育長職務代理者） 田中 貴治
委員 三岡 正美
委員 關野 英明
委員 中尾 茜

〔事務局〕

教育部長 福森 るり
教育部次長（教育総務課長事務取扱） 玉村 晃章
まなび推進局長（生涯学習課長事務取扱） 隈崎 倫夫
保健給食課長 田中 宏樹
学校教育課長 陀安 龍也
学校支援室長 松林 和美
こども課長 富家 章裕
文化財課長 奥田 昇
市民図書館長 大橋 典子

〔書記〕

教育総務課主幹 木原 健次

日程1 定足数の確認

日程2 開会の宣言

教育長 今朝の警報の関係で学校支援室と相談ごとがありましたので少し遅れました。すみません。

教育長 皆さんおはようございます。令和6年第6回香芝市教育委員会会議を招集しましたところ、委員各位には公私何かとご多用のなか、ご出席いただき誠にありがとうございます。本会議が円滑に運営できますようご協力のほどよろしくお願いします。

教育長 それでは、出席委員が定足数に達しておりますので、これより令和6年第6回定例教育委員会会議を開催いたします。

委員並びに事務局、傍聴にお越しの皆様方に申し上げます。携帯電話の電源はお切りになるか、またはマナーモードにしてください。また、香芝市教育委員会傍聴規則第6条により、写真、録音等が禁止されていますのでよろしくお願いいたします。

日程3 署名委員の指名について

教育長

本日の署名委員は、關野委員、三岡委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

日程 4 諸報告について

教育長

それでは、日程に基づきまして日程 4 の諸報告として私から報告いたします。

5 月 3 0 日（木）、令和 6 年度香芝市青少年健全育成協議会総会に参加いたしました。市内の各種団体、多くの方に健全育成委員として参加していただきました。それから同日、旭ヶ丘小学校・香芝中学校・香芝東中学校の学力向上の取組に対するヒアリングを行いました。

5 月 3 1 日（金）、令和 6 年度第 1 回香芝市社会教育委員会議。この日は、福岡市長の退任式もございました。そして、二上小学校・三和小学校・鎌田小学校の学力向上の取組に対するヒアリングを行っております。

6 月 3 日（月）、この日は三橋市長の初登庁の日で登庁式があり、そちらに参加しました。午後からは、令和 7 年度使用教科用図書の選定に係る第 1 回香芝市教科用図書選定委員会を開いております。この選定委員会には識見を有する大学教授 2 名、保護者代表として前 P T A 協議会の代表 1 名、それから学校関係者として校長会の会長と副会長の 2 名、計 5 名で委員会を立ち上げております。また同日に、第 1 回香芝市教育課程研究会がありました。これは、教務主任の先生方の集まりです。学校を中心となって動いていただく教務主任の先生方にお礼とご挨拶をさせていただきました。

6 月 4 日（火）、香芝市小学校陸上記録会が 6 年生全児童を対象に開催されました。今年度で 3 8 回目となり、6 年生 7 8 1 名が参加しております。5 0 メートル走、1 0 0 メートル走、2 0 0 メートル走、走り高跳び、走り幅跳び、4 0 0 メートルリレーの種目が実施されました。約 1 0 年ぶりに、男子走り幅跳びで三和小学校の児童が 4 メートル 6 3 センチの新記録を出しました。大変、素晴らしい記録が出ております。

6 月 5 日（水）、五位堂小学校の 3 年生が市役所の庁舎見学をしております。いつも通り 3 年生全員に教育長室に入ってもらい、仕事についてのことや市の様々なことについてのお話をさせていただきました。それからこの日、すみれ教室の遠足がございました。私はお昼の時間帯に参加させていただき、短時間ではありましたが子どもたちと遊び、お話をすることが出来ました。子どもたちは普段すみれ教室の中で過ごしているわけですが、外に出ている子どもたちの明るく楽しく過ごすいい姿を見ることができました。子どもたちと一緒に話をしているときに、中学 3 年生の女の子が素晴らしい提案をしてくれました。「すみれ教室はこんなところ、こんな活動をしています。」とすみれ教室の普段の活動についてお話をしてくれ、そして、「私はすみれ教室でのいろいろな活動を動画で撮って編集して、もし出来たなら、その編集したものをホームページに上げたいんです。」とお話ししてくれました。なかなか学校に行けず、すみれ教室も毎日ではなく週に何回かしに来ることができないお子さんですけれども、いつも一生懸命で、そのときも大変嬉しそうにお話ししてくれました。さらに「たくさんの人がすみれ教室のことについて知って、困っているときには来てくれたらいいのになあ」ということを言ってくれました。私はその言葉にすごく感動し、参加してよかったなという思いで帰庁しました。また、その日、1 学期の最後の学力向上の取組に対するヒアリングとして、関屋小学校・真美ヶ丘西小学校のヒアリングを行っております。私が着任してからヒアリングを年 3 回継続して行ってきました。今回は 4 年目の第 1 回目、校長先生や教頭先生が各学校の課題をとっても分析しており、それに対する取組を具体的に提案していただきました。回を

重ねるごとに定着していき、子どもたちの力になっていくということを感じられた14校のヒアリングでございました。

6月6日（木）、市長ヒアリングとして教育委員会各課が、市長に説明に上がっております。

6月8日（土）、香芝市中学校総合体育大会の視察に行つて参りました。競技によっては会場が遠く離れておりましたので、香芝市立中学校および王寺町の会場に行かせていただきました。水泳については近隣の学校と合同で行いましたので、午後から王寺北義務教育学校に行かせていただきました。香芝市の中学生は本当に部活動の参加率が高く大変よく頑張っています。その頑張っている姿を見ることが出来て非常に感動して帰ってきました。

6月9日（日）、午後から「ふれあいコンサート」に行かせていただきました。今年度は智辯学園奈良カレッジの講堂をお借りして、智辯学園奈良カレッジ中学部も含め市内5中学校の演奏会でございました。香芝ライオンズクラブさんが主催し、いろいろとお世話していただきました。本当に素晴らしい演奏を聞くことが出来ました。

6月11日（火）、三和小学校3年生の市役所庁舎見学がございました。今回は市長とタイミングよく会うことが出来て、特別に市長室の見学もさせていただき、子どもたちも大変喜んでおりました。こういう部屋で仕事をしているんだなという思いとともに、いろんな話を聞けたと思います。それから、その日の午後ですけれども、令和7年度使用教科用図書選定に係る香芝市教科用図書調査員打合せ会がございました。これは中学校の先生24人に集まっておきまして、教科ごとに次年度から採用する図書の調査を行ってまいります。この調査につきましては、県が調査されたことを参考にしながら、調査員の方が調査する。そして、その調査員が調査したことを選定委員会のほうに持っていく。そして選定委員の先生方に判断していただくという形になります。教科用図書については、次年度採用するものを今検討しているわけですが、図書館のほうにも展示しております。

6月12日（水）、香芝市立小・中学校の校長会を行っております。

6月13日（木）、香芝市立小・中学校の教頭会を行っております。

6月14日（金）、第1回香芝市幼・小・中連携教育推進協議会。この協議会は発足して20年近くなるわけですが、今回は時間が上手く合いましたので、はじめて参加させていただき、ご挨拶をさせていただきました。香芝市独自の研究会で、保育所・幼稚園・小学校・中学校の先生方が校区ごとにいろいろと話し合いをしながら連携を深め、教育の推進に携わっていただいております。大変いい協議会であり、頑張っているということをお知らせいたします。

6月19日（水）、関屋小学校区通学路視察ということで、一昨年、教育委員さんにも歩いていただいた関屋小学校から晴実台、またその向こうの住宅地までを市長、副市長もともに一緒に歩いていただきました。大変暑い中、遠距離の中、高低差もある中を子どもたちは通学しています。今朝の雨の中を登校した子どもたちはどうだったかなという思いもありながらしっかりと見てきました。

6月20日（木）、三和小学校狐井稲荷山古墳見学に行つて参りました。今、古墳を発掘していて、二上山博物館の奥田館長といろいろ話をする中で、「まず地元の学校の子どもたちに見ていただく機会を作ってあげたい」と館長の方からの申し出があり、学校のほうに相談しましたら、狐井稲荷山古墳には三和小学校が、土山古墳には真美ヶ丘東小学校と真美ヶ丘西小学校が行くということになりまして、昨日は狐井稲荷山古墳に行つて参りました。土山古墳のほうは後日行く予定です。館員が事前にきちんと草刈等をして子どもたちが入りやすいようにしておりましたので、学校長も「いい勉強、いい機会を与えていただいた」と感激しておりました。本当にありがとうございます。

ました。

以上、5月30日から6月21日まで、今日までの私の動静でございます。

教育長 ただいまの報告につきまして、何か質問等ございましたらよろしくお願ひします。

教育長 質問等ないようですので、日程5に進みたいと思います。

日程5（1） 議第16号「香芝市望ましい学校環境検討委員会委員の委嘱及び任命について」

教育長 案件（1）議第16号「香芝市望ましい学校環境検討委員会委員の委嘱及び任命について」を事務局より説明お願いいたします。
教育部次長。

教育部次長 ただいま提案になりました議第16号「香芝市望ましい学校環境検討委員会委員の委嘱及び任命につきまして」提案理由をご説明申し上げます。
本案は香芝市学校施設等長寿命化計画の見直しに伴い、香芝市附属機関設置条例第2条第2項の規定により香芝市望ましい学校環境検討委員会を設置するため、その委員について選任いたしましたので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第2項第4号の規定に基づき、別紙の方々の委嘱及び任命についてお諮りするものでございます。
委員の選任に関しましては、香芝市附属機関設置条例別表第2の選任基準になりまして、識見を有するものとして2名、PTAの代表者として3名、地域住民の代表者として6名、教育関係職員として2名、計13名を選任いたしております。
何とぞ、慎重ご審議いただき原案可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。以上です。

教育長 ただいまの説明につきまして、何かご意見、ご質問等はございますか。
田中委員。

田中委員 今、事務局の方より説明がありましたように、香芝市附属機関設置条例に基づいてこの委員を選任していただいております。その中で識見を有する方が2名、それからPTAの代表者が3名、この3名は以前に請願で出されていました「市PTA協議会の中から3名の推薦」という形でお約束をしていました3名の方を選んでいただいていると思います。また地域住民の代表として自治連合会の会長さんと副会長さんが入っておられ、それから4中学校の運営協議会の中から選任していただいております。非常にバランスのいい形であるかなと思います。
その中でわかる範囲で教えていただきたいのが、このPTAの代表者として3名の方を選任されておりますが、名前が載っているということは今年の市PTA協議会の委員さんなのかなと思っているのですが、そういう認識でいいのかということ。それと、この3名の方々は市PTA協議会の例えば会長等の役員経験者であるとか、今現在市PTA協議会の会長をやっておられるとか、そういう部分もわかる範囲で教えていただきたいと思います。

教育長 教育部次長。

教育部次長 今回、ご推薦いただきましたのは、すべて新しいPTA協議会の委員さん

でございます。中に1名PTA協議会会長をなされた方も含まれてございます。以上です。

教育長 田中委員。

田中委員 すいません。ありがとうございました。

教育長 他に、ご質問等はございませんか。
三岡委員。

三岡委員 私も田中委員と同様に非常にバランスのとれた人選だと考えております。その中で、検討委員会の委員の任期は「審査期間」とございますけれども、概ねどのくらいの期間を予定されていらっしゃるのでしょうか。
また、審査期間が長くなった場合、年度が変わることもあるかと思うのですが、各組織の代表である方々がリストに挙がっておりますけれども、役職を降りられた場合は交代となられるのでしょうか。

教育長 教育部次長。

教育部次長 開催期間につきましては概ね1年を考えてございますが、審議内容にしまして長期に渡ること考えられますので、審議が終わるまで任期を設定していただきたいというふうに考えてございます。役職を降りられたときに関しましては、各推薦いただいている団体とその時々で協議して参りたいというふうに考えてございます。以上です。

教育長 よろしいですか。

教育長 他にご意見、ご質問等はございませんか。
田中委員。

田中委員 質問等ではないのですが、香芝市のこれからの10年、20年ぐらいの単位の中でいろんなことを検討して行くことになるだろうと思います。その中で、まずはこの方々に一つの方向性といいますか、いろんな意見を集約していただいた形で一つの提言を出していただけたらと思っております。そういう部分で、より広く香芝市という大きい範囲の中でいろんな議論を活発にしていだけたら非常にありがたいなというふうに思っております。以上です。

教育長 ありがとうございました。

教育長 他にございませんか。

教育長 それでは、本案につきまして、ご異議はないでしょうか。

各委員 (「異議なし」の声あり)

教育長 ご異議がないようですので、原案の通り可決することといたします。

日程5(2) その他

教育長 それでは続きまして、案件（２）その他として各課より報告があればお願いいたします。
 学校教育課長。

学校教育課長 学校教育課の方から香芝市立中学校部活動の地域移行に係る取組について報告させていただきます。

 休日の部活動の地域連携・地域移行に取り組む動きが全国的に進められています。本市においても持続可能なスポーツ・文化芸術環境を整備するため段階的な地域移行・地域連携に取り組んでいます。現在、周知のためのホームページを公開するとともに、意識調査として小学校４年生から中学校１年生までの児童・生徒とその保護者、また、市立小・中学校教職員を対象にしたアンケートを行っています。ニーズを把握し、今後の計画策定の参考とします。そして、将来にわたり、生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保することを目指します。以上です。

教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見、ご質問等がございましたらよろしくお願いします。
 中尾委員。

中尾委員 ちょうど私も子供が在学中でアンケートの対象になっていたんですが、今回のアンケートの結果はどこかで集約されて、確認するようなすべというのはあるのでしょうか。

学校教育課長 集約後に公表ということは検討しています。

教育長 よろしいですか。

教育長 他にございませんか。
 田中委員。

田中委員 このクラブの地域移行の問題、まずは土日ということですが、なかなか全国的に見ましてもいろいろ先進的に取り組まれているところから、なかなか難しいなということで動きのないところまで、まずはニーズなり要望なりというものを把握していただくことで、いろんなことが見えてくるのかなと思います。この問題は一足飛びに数年で解決できる問題ではないと思いますので、地道にやっていくしかないのかなとも思っています。とりあえず、これをきっかけにいろんなところで当事者の子どもたちも含めていろんな議論が出てくるかもわかりませんし、可能な限りのニーズは充足出来るようにやっていけたらなと思っています。以上です。

教育長 ありがとうございます。学校教育課長、今の状況等について何かお話出来ることがございましたらよろしくお願いします。

学校教育課長 まず、令和４年度からこの地域移行に向けた実証ということで、休日ですけれども、市内の学校で試験的に地域移行を行っています。その中では、例えば、平日の顧問（学校教員）と休日の指導者との連携等についても課題が出てきています。それから、この意識調査の中でもわかってくると思うんで

すけれども、兼職兼業という形で休日も指導をしたいと希望をしていただいている先生方もおられます。その兼職兼業を実現可能にするためには、当然全体としての業務改善等も必要になってきます。単純に部活動だけのことでなくて、いろんな方面から考えていかなければいけないということを考えています。

それともう1点、これもアンケートの結果でわかってくると思うんですけれども、実際に香芝の子どもたちがどのような活動を希望しているのかによって、その種目等についての検討も続けていかないといけないということも考えています。以上です。

教育長 よろしいですか。
田中委員。

田中委員 今報告あった中で、子どもたちのニーズ等いろんなことを考えたときに、今は平日と土日という形に分かれていますけれども、例えば、ちょっと極端な言い方ですけど、試合に行くときに顧問の先生がいないのかとか、多分いろんなことが想定されると思います。その中でやはりこの兼職兼業という問題が一番ネックというのか、ハードルなのかなと思っています。これは最終的にはどういう形で落ち着くのかという部分もありますけれども、これは文部科学省の考え方であるとかスポーツ庁の考え方であるとか、そういうところが最終的には何年かの中で、新しい指示伝達なのか、それとも一つのフォーマットみたいな形で示されるのか、多分、最終的にはそういう部分をクリアすることで初めて一つの形になるのではないのかなと思っています。

とりあえず急激に変わるっていうのも子どもたちにとっても戸惑いの多いことかなと思いますので、兼職兼業なり、それから働き方改革を含めて、あらゆる形の検討を加えた形で対応していかざるを得ないのかなと思っています。

正直この問題は簡単そうでかなり難しい問題だと思っておりますので、またいろいろと情報等ありましたらご連絡、ご報告いただけたらなというふうに思います。以上です。

教育長 どうもありがとうございます。

教育長 他に報告等ございませんか。
教育部次長。

教育部次長 トイレ工事についてご報告をさせていただきます。本年度予算化されておりました五位堂小学校・下田小学校・志都美小学校・三和小学校の4校のトイレ工事についてでございます。すべて落札されまして、この夏休みで工事を完成させていきたいというふうに考えてございます。天候等によりまして、工程につきましては多少ずれる可能性もございますが、夏休み中に完成するべく工事を進めて参りたいと考えてございます。以上です。

教育長 ありがとうございます。ご質問等はございませんか。
田中委員。

田中委員 例えば、二上小学校であったり関屋小学校であったり、トイレ改修が済んだ学校の子どもたちは非常に喜んでいます。「何よりも明るくなった、非常に行きやすくなった」というふうに喜んでいてという声をたくさん伺ってい

ます。そんな中で今年度は4校をやっていただきますが、以降も続けて対応いただけたらなというふうに思います。以上です。

教育長

ありがとうございます。昨年、志都美小学校の3年生の子たちが庁舎見学に来た時に、教育長室に貼ってある紙（香芝市建物情報一覧表）を見て「あれは何」と質問され、「これは君たちの学校を良くするための計画ですよ」と答えたら、「僕らの学校はなくなるから、ないねんなあ」って言うので、「いやそんなことないよ」というお話をしました。また、次長が子どもたちに今後の計画について、「こういうふうにするから、来年するから」って言ったら、大歓声が上がっておりました。大変楽しみにしてくれていると思っています。私の方からもそういうエピソードがございましたのでご報告いたします。

教育長

他に、報告等はございませんか。

教育長

それでは、少し私のほうから博物館のDX化についてのお話よろしいですか。庁舎見学をする子どもたち以外で博物館や図書館・ふたかみ文化センターのほうから帰ってくる子どもたちを見掛けるんですけども、子どもたちの様子とか、DX化して来場者数が増えたとか、もし気付くことがございましたら、わかる範囲で結構ですから状況を委員さんにお話していただけるとありがたいです。

文化財課長、よろしくお願いします。

文化財課長

入館者数の方は確かに増えております。様子を見させていただきますと、親子で来られていることが多いという印象は受けています。あと、やはりタブレットとかデジタル機器が新しく増えたことによって、今までですとあまり興味がない方ですと普通に回られてすぐ出られるようなパターンが多かったのですが、新しいデジタル機器を使った形で体験されることによって滞在時間が長くなっているというのが一つ大きなポイントかなというふうに思っています。人数も具体的な数字はちょっと持っていませんけども、今までですと有料の入館者の方が少なく、無料の入館者の方がやっぱり多いという傾向があったんですけども、それが、この4月と5月は逆転しています。有料の入館者のほうが圧倒的に増えておる傾向にあります。以上です。

教育長

ありがとうございます。急に言いましてすいません。本当にいいニュースを知らせていただきました。

教育長

もう一点報告していただきたいと思うのは、本日、登校途中で警報が出たわけですけども、その様子をちょっと委員さんに報告出来たらと思います。
学校支援室長、よろしくお願いします。

学校支援室長

現在は解除になったんですけども、基本的には学校で安全を確保するというのを重きに置いて対応の方をしております。また、いろいろなご家庭もございますので、学校で給食を食べてもらうということも念頭に置いた対応のほうを進めております。また、場合によってはご家庭のほうでご判断されて、安全確保のため自宅待機を選んでいる児童・生徒もおるんですけども、その児童・生徒の登校に向けては、学校や支援室が事前に校区内を巡視した上で、安全に登校できるように、もしくは下校以前に支援室、それから学校ともに巡視をした上で、危ない河川等々見回った上で、安全に下校して

もらうような対応をしております。以上でございます。

教育長

これも急に言ってすいません。よくわかる説明をしていただきありがとうございます。このことについて、そして先ほどの博物館DX化について、何かご質問等がございましたらよろしくお願いいたします。

田中委員。

田中委員

まずDX化についてです。以前、見学をさせていただきましたが、またその後バージョンアップの部分があるというふうに聞いています。確かに今の報告の中であったようにタブレットを持って見て回るという体験を実際にさせてもらった上で、今までは一周回ってすぐに帰られる方が多かったのがDX化後は滞在時間が長くなったこと、私体験した上で実際にそうだなと思いました。今まででしたら、どうしても展示物と説明板を見るだけで済んでいたんですが、タブレットを使うことで今までよりもじっくり見るというのか、いろんな背景であるとか歴史的な経緯を少し深掘りして興味を持って見ることが出来るようになったと思います。これは非常に博物館としていいことだと思います。「DX化、DX化」と何となくわかってはいるんですけども、実際、何がDX化なのかと思ったときに、実際に体験させてもらい、非常に面白いなと思いました。その結果、ご報告いただいたように数字という形であらわれ、非常に理解出来ました。

次に、警報についてです。学校支援室から先ほど報告があったように、いろいろな家庭事情のお子さんがおられるというのが大前提だと思います。約20年前の話ですけれども、過去には登校してからお昼過ぎに台風が通過するというような事案がありました。その時は各校によって午前中に帰らせたところもあれば、台風をやり過ごしてから下校させたということもありました。なかなか何が正解かという部分は結果論なんで難しいとは思いますが、ただ、20年前に比べると、今の子どもたちの置かれている環境を考えたときに、ご両親ともに働きに出ておられるご家庭がかなり増えていると思います。そういう部分では、小学校は託児所ではないんですけども、やはり小学校の給食であるとか、そういういろんな機能を子どもたちに積極的に提供が出来るのであれば、子どもたちには学校に来てもらうという表現はちょっと変なんですけれども、家で食べるものがあったとしても1人で過ごすっていうのも多分寂しいでしょうし、恐怖心を感じることもあるだろうと思います。学校は学校側でいろいろと配慮も必要になり、大変な面もあるかとは思いますが、何よりも子どもたちが独りになることがないように、ひとつのポイントとして考えてもらったら非常にありがたいと思います。そういう部分では、今回の対応はありがたかったかなと思います。以上です。

教育長

ありがとうございます。他にご意見、ご質問等はございませんか。
中尾委員。

中尾委員

私も警報の対応について少し感想をよろしいですか。今朝も、前日も、子どもがちょうど登校してすぐに警報が発令されるというパターンでしたが、7時に警報が出て事前に学校に行かないとわかっている場合は、保護者としては安心して引き止めておけるんですけど、学校に行くか行かないかわからないというのがやっぱり一番心配で、この大雨の中、学校へ行っても大丈夫なのか、学校へ行ったら休みだったらどうなるのか、いろんな不安というのがあるんです。先ほどおっしゃったように、学校で安全確保して給食を食べてもらう想定があるということが周知されていれば、もう少し判断しやすくなるのかなと思います。

すいません、私の一意見なんですけれども、今説明してくださったような内容を保護者の皆様にも周知していただけたらいいのかなと思いました。以上です。

教育長 ありがとうございます。今、ご意見をしっかりとお聞きいたしました。今後、考えていく上で参考にしていきたいと思います。それでよろしいですか。

教育長 他にご意見等はございませんか。

教育長 そうしましたら、本日の案件はすべて終了いたしました。これをもちまして令和6年第6回教育委員会会議を閉会といたします。委員の皆様におかれましては、慎重審議ありがとうございました。以上で散会といたします。

（ 午前10時47分 閉会 ）